

※交付申請時に事業が完了している場合の交付申請兼実績報告例

総政第44号様式（第3条第1項）

平成□□年度 地域づくり総合交付金交付申請書

平成□□年〇〇月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

(〒0000-0000)

申請者 住 所 ○×市△町1丁目1番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会
氏 名 実行委員長 胆振 一郎



事業名 胆振シンポジウム開催事業

上記の事業に関し地域づくり総合交付金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
記

1 事業の目的及び事業計画（事業の内容）

地方分権が進む中、自らが住む地域について、住みやすいまちづくりに向けて地域の抱える課題を検証するとともに、先進地域の事例紹介やパネルディスカッションを通じて課題の解決方を検討し、行政主導ではなく住民主体のまちづくりを推進するため、有識者を招いて、まちづくりに関する講演会及びパネルディスカッションを開催する。

【胆振シンポジウム】

日 時：平成□□年〇〇月△△日（日）14:00～17:00

場 所：〇〇ホール 対象者：地域住民（83人参加）

内 容：1 基調講演1 ○〇大学 △△教授 「△△市のまちづくり」
基調講演2 NPO法人 □□代表 「□□地域の先進的な取組事例の紹介」

2 パネルディスカッション

テーマ：住みやすいまちづくりについて

コーディネーター：〇〇 〇〇氏

パネラー：〇本〇彦氏、△村△美氏、◇田◇子氏

2 事業実施により見込まれる効果

当該シンポジウムの開催により、住民の手によるまちづくりについての認識が高まるとともに、行政、企業、住民の連携が深まり、様々な地域の課題解決に向けた取り組みの契機となる。

3 事業の着手及び完了の予定期日

着手 平成□□年〇〇月△△日

完了 平成□□年〇〇月△△日

4 地域づくり総合交付金交付申請額 金 400,000 円

5 申請者の概要

設立年月日 平成□□年〇〇月△△日

申請者の営む主な事業 胆振シンポジウムの企画運営に関すること

6 備考

当委員会は、住民によるまちづくりを推進することを目的として発足したものであり、会員の会費及び企業からの協賛金、補助金等をもって事業等を運営している。

経 費 の 配 分 調 書

区 分	補 助 事 業 等 に 要 す る 経 費	負 担 区 分					備 考
		道費補助 (申請)額	自 己 負担額	道費補助 金以外の 補助金等 の額	寄附金	その他	
	円	円	円	円	円	円	
胆振シン ポジウム 開催事業	1,486,700	400,000	515,200	400,000		171,500	〇〇協賛金 80千円 □□助成金 50千円 入場料 41.5千円
計	1,486,700	400,000	515,200	400,000		171,500	

- 注 1 「区分」欄には、経費名又は細分された事業（事務）名を記載すること。
- 2 「負担区分」欄中「その他」の欄には、当該補助事業等に要する経費を支弁するための財源として、「道費補助（申請）額」欄、「自己負担額」欄、「道費補助金以外の補助金等」欄又は「寄附金」欄に記載すべき収入金以外の収入金があるときは、その額を記載し、かつ、その収入金の内容を「備考」欄に記載すること。
- 3 「備考」欄には、必要に応じ積算の基礎その他必要な事項を記載すること。
- 4 「負担区分」欄を「道費補助（申請）額、自己負担額、道費補助金以外の補助金等、寄附金、その他」以外に細分する必要がある場合は、適宜欄を追加して使用すること。

事業精算書

事業名 平成〇〇年度地域づくり総合交付金（胆振シンポジウム開催事業）

収入の部

科 目	予 算 額		精算額	内 訳		備 考
	当 初	更正後の額		収入済額	収入未済額	
道交付金	円 400,000	円 400,000	円 400,000	円 0	円 400,000	北海道
市補助金	400,000	400,000	400,000	400,000	0	〇〇市
〇〇協賛金	80,000	80,000	80,000	80,000	0	別添内訳書のとおり
〇〇助成金	50,000	50,000	50,000	50,000	0	〇〇財団
入場料	41,500	41,500	41,500	41,500		@500円×83名
自己資金	515,200	515,200	515,200	515,200	0	
合 計	1,486,700	1,486,700	1,486,700	1,086,700	400,000	

支出の部

科 目	予 算 額		精算額	内 訳		不 用 額	備考
	当 初	更正後の額		支出済額	支出未済額		
会場借上料	円 250,000	円 250,000	円 250,000	円 100,000	円 150,000	円 0	支出未済額
警備委託料	152,000	152,000	152,000	152,000	0	0	に係る債権
謝金	240,000	240,000	240,000	240,000	0	0	者住所氏名
旅費	53,200	53,200	53,200	53,200	0	0	は別添胆振
飲食費	47,500	47,500	47,500	47,500	0	0	様式6のと
パンフレット印刷費	300,000	300,000	300,000	300,000	0	0	あり
通信費	41,000	41,000	41,000	41,000	0	0	
事務消耗品費	103,000	103,000	103,000	28,000	75,000	0	
事務職員賃金	300,000	300,000	300,000	300,000			
合 計	1,486,700	1,486,700	1,486,700	1,261,700	225,000	0	

上記のとおり精算したことを証明します。
平成〇〇年〇〇月△△日

胆振シンポジウム開催事業実行委員会
実行委員長 胆振 一郎

- 注 1 この様式には、当該補助事業等に要した経費のみを記載すること。
- 2 「科目」欄の区分は標準を示したものであり、補助金等の交付を受けた者における通常の予算及び決算の区分がこれと異なるときは、それぞれ補助事業者等の区分に従い記載して差し支えないこと。
- 3 「予算額」欄中「更正後の額」欄には、補助事業者等の議決機関等における最終の更正後の額（予算の流用による更正後の額を含む。）を記載すること。
- 4 「収入未済額」及び「支出未済額」欄には、債権又は債務が確定している額を記載し、かつ、債務者又は債権者の住所氏名を「備考」欄に記載すること。
- 5 補助事業者等が市町村である場合は、「収入の部」には当該補助事業等に係る特定財源のみを記載し、備考欄に予算の区分（一般会計又は特別会計）を記載すること。
- 6 「不用額」欄には、「更正後の額」（更正していない場合は、「当初」）欄に記載した額から「精算額」欄に記載した額を控除した額を記載すること。
- 7 市町村以外の者がこの様式を使用する場合は、この様式中「〇〇市（町村）長（氏名）〇印」を訂正して使用すること。

地域づくり総合交付金交付申請額算出調書

区 分	交付事業に要する経費			交付対象経費	交付基本額	交付率	交付金交付申請額	備 考
	単 価	数 量	金 額					
胆振シンポジウム 開催事業			円 1486,700	円 1,114,200	円 1,114,200	1/2 以内	円 400,000	
			a. 非事業者、免税事業者等または、仕入税額控除の対象があるが申請時に控除額が明らかでない場合 → 交付対象経費と交付基本額は同額となること。					
			b. 仕入税額控除の対象がある場合→交付対象外経費及び仕入税額控除の対象となる消費税 及び地方消費税等相当額を除いた額を「交付対象経費」欄に記載し、「備考」欄に減額し た消費税及び地方消費税等相当額分を記載すること。					
			円 1,486,700	円 1,031,667	円 1,031,667	1/2 以内	円 400,000	（消費税等仕 入控除税額） 82,533円
合 計			1,486,700	a.1,114,200 b.1,031,667	a.1,114,200 b.1,031,667		400,000	

- 注 1 「区分」欄には、事業の名称（必要があるときは、細分された項目等当該交付事業において区分すべきこととされている事項）を記載すること。
- 2 「交付事業に要する経費」欄には、当該交付事業に係る経費の総額を記載するものとし、「単価」、「数量」欄が不用のときは斜線で抹消すること。
- 3 「交付対象経費」欄には、当該交付事業のうち、交付の対象となる部分に係る経費の額を記載すること。
- 4 「交付基本額」欄には、当該交付金の算出の基礎となるべき額を記載すること。

地域づくり総合交付金事業実績報告書

平成□□年〇〇月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

申請者 住 所 (〒000-0000)
 〇×市△町1丁目1番地
 胆振シンポジウム開催事業実行委員会
氏 名 実行委員長 胆振 一郎



事業名 胆振シンポジウム開催事業

平成□□年〇〇月△△日付け胆地政第××××号指令で地域づくり総合交付金の交付の決定を受けた上記の事業は、平成□□年××月△△日完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

1 事業の内容

地方分権が進む中、自らが住む地域について、住みやすいまちづくりに向けて地域の抱える課題を検証するとともに、先進地域の事例紹介やパネルディスカッションを通じて課題の解決方策を検討し、行政主導ではなく住民主体のまちづくりを推進するため、有識者を招いて、まちづくりに関する講演会及びパネルディスカッションを開催した。

【胆振シンポジウム】

日 時：平成□□年〇〇月△△日（日）14:00～17:00

場 所：〇〇ホール 対象者：地域住民（83人参加）

内 容：1 基調講演1 〇〇大学 △△教授 「△△市のまちづくり」
 基調講演2 NPO法人 □□代表 「□□地域の先進的な取組事例の紹介」

2 パネルディスカッション

テーマ ：住みやすいまちづくりについて

コーディネーター：〇〇 〇〇氏

パネラー ：〇本〇彦氏、△村△美氏、◇田◇子氏

- ・シンポジウムの成果を取りまとめたパンフレットを、3,000部製作し、関係機関等々に配布した。

2 事業実施成果

当該フォーラムを開催したことにより、住民の手によるまちづくりについての認識が高まるとともに、行政、企業、住民の連携が深まり、様々な地域の課題解決に向けた取り組みの契機となった。

3 □座振替払の振込先銀行等の名称、支店名及び□座番号

振込先銀行等の名称	支 店 名	□ 座 番 号
凸凹銀行	□□駅前支店	普通 当座 〇〇〇〇〇

注 1 「 年 月 日付け（記号）第 号指令」については、当初の交付決定の年月日、番号を記載すること。
2 「1 事業の内容」及び「2 事業実施成果」については、詳細かつ具体的に記載すること。
3 「□座振替払の振込先銀行等の名称、支店名及び□座番号」欄については、□座振替払を希望する場合に記載すること。
4 事業の期間が2年度以上にわたる場合で、道の会計年度が終了したときに使用する場合は、この様式中「完了」とあるのを「執行」と訂正して使用すること。

地 域 づ く り 総 合 交 付 金 精 算 書

区 分	計 画			実 施			交 付 率	交付金の交付の決定		交付金 等額収 済額	交付金 等額収 済額	交付金 精算額 に対する 未済額	交付事業に係る 経費の債務確定額				不 用 額 (I-J)	備 考	
	交付事 業等に 要する 経 費	交付対象 経費	交 付 基本額	交付事業 に要した 経費	交付対 象経費	交 付 基本額		年 月 日 番 号	金 額				精算額	払 額	支 未 済 額	計			
																			A
胆振シンポジウム開催事業 計画の欄には交付申請時（当初計画時）の金額を記入すること。	円 1,486,700	円 1,114,200	円 1,114,200	円 1,486,700	円 1,114,200	円 1,114,200 以内	1/2	平成○年 △月□日 胆地政第 * * 号内 示	円 400,000	円 400,000	円 0	円 400,000	円 1,261,700	円 225,000	円 1,486,700	円 0	「含消費税及び地方消費税の額」 (消費税等仕入控除税額) 82,533円		
	a. 非事業者、免税事業者等または、仕入税額控除の対象があるが申請時に控除額が明らかでない場合																		
	b. 仕入税額控除の対象がある場合																		
	円 1,486,700	円 1,031,667	円 1,031,667	円 1,486,700	円 1,031,667	円 1,031,667	1/2 以内	平成○年 △月□日 胆地政第 * * 号内 示	円 400,000	円 400,000	円 0	円 400,000	円 1,261,700	円 225,000	円 1,486,700	円 0			
合 計	1,486,700	a. 1,114,200 b. 1,031,667	a. 1,114,200 b. 1,031,667	1,486,700	a. 1,114,200 b. 1,031,667	a. 1,114,200 b. 1,031,667			400,000	400,000	0	400,000	1,261,700	225,000	1,486,700	0			

注 1 「区分」欄には、事業の名称（必要があるときは、細分された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項）を記載すること。

2 「計画」欄には、申請の際の額（変更の承認（達による変更を含む。）があったときは、変更後の額）を記載すること。

3 「交付金の交付の決定」欄中「年月日番号」欄には当初の交付決定の年月日、番号を記載し、「金額」欄には交付決定額（変更（達による変更を含む。）があったときは、変更後の額）を記載すること。

4 「交付金精算額」欄には、実施に係る交付基本額(F)に交付率(G)を乗じて得た額を記載すること。ただし、交付金の算出が他の方法によっている場合は、その方法により算出した額を記載し、かつ、「備考」欄にその算出方法を明記すること。

5 「交付事業に係る経費の債務確定額」欄中「支払済額」欄には、間接補助事業等の場合にあっては交付事業者が間接補助事業者等に交付する補助金等の支払済額を記載すること。

納 税 対 応 状 況 申 出 書

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

補助事業者等 (〒0000-0000)
○×市△町1丁目1番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会

実行委員長 胆振 一郎

胆
振
一
郎

納 税 対 応		該 当 項 目
1	非事業者	○
2	免税事業者	
3	簡易課税制度適用者	
4	地方公共団体の特別会計、消費税法（昭和63年法律第108号）別表第3に掲げる公益法人等で特定収入の割合が5パーセントを超える者	

- 注1 該当項目に○をつけること。
2 4に○をつけた者は、該当の有無について明らかになった時点で再度提出すること。
3 この様式は補助事業者等が上記1から4までのいずれかに該当する場合に使用する。

口座振替申出書

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

〒000-0000

住 所 ○×市△町1丁目1番地

胆振シンポジウム開催事業実行委員会

交付事業者等

氏 名 実行委員長 胆振 一郎



電 話 0000-00-0000

平成 年度における交付金等の支払について、次により口座振替願います。

記

口座振替払の振込先銀行等の名称及び口座番号

振込先銀行等の名称	口 座 番 号	口 座 名 義 人 (フリガナ)
凸凹 銀行 □□駅前 支店	普通 000000 当座	胆振シンポジウム開催事業実行委員会 実行委員長 胆振一郎 (イブ リソホ シ ヨウムカイサイツ ギ ヨウシ ックウイソカイ シ ック ウイソチヨウ イブ リチロウ)

口座振替申出書

(委任する場合)

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

代理人の住所・名前を記載

交付事業者等

〒000-0000

住 所 ○×市△町2丁目2番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会

氏 名 事務局長 北海 太郎

北海
太郎

電 話 0000-00-0000

平成 年度における交付金等の支払について、次により口座振替願います。

記

口座振替払の振込先銀行等の名称及び口座番号

振込先銀行等の名称	口 座 番 号	口 座 名 義 人 (フリガナ)
凸凹 銀行 □□駅前 支店	普通 〇〇〇〇〇 当座	胆振シンポジウム開催事業 実行委員会 事務局長 北海太郎 (イブ`リシホ`ジウムカイサイヅ ギョウジ ックウイソカイ ジムキ ヨクチョウ ホッカイトウ)

委任状

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

〒000-0000

住 所 ○×市△町1丁目1番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会

委任者

氏 名 実行委員長 胆振 一郎



平成 年度における交付金等の支払いについて、次の者を代理人として定め受領する権限を委任します。

記

〒000-0000

受任者 住所 ○×市△町2丁目2番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会

氏名 事務局長 北海 太郎